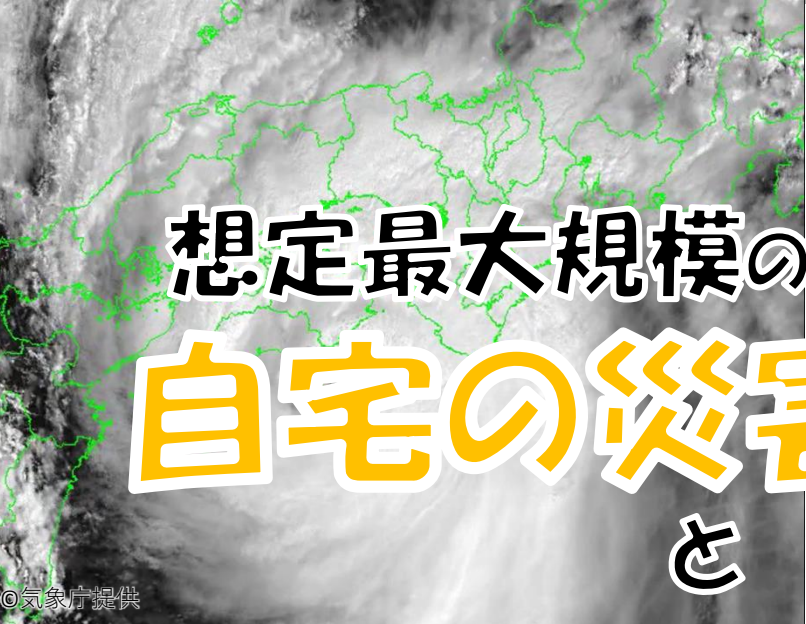




想定最大規模の高潮に備え 自宅の災害リスク と

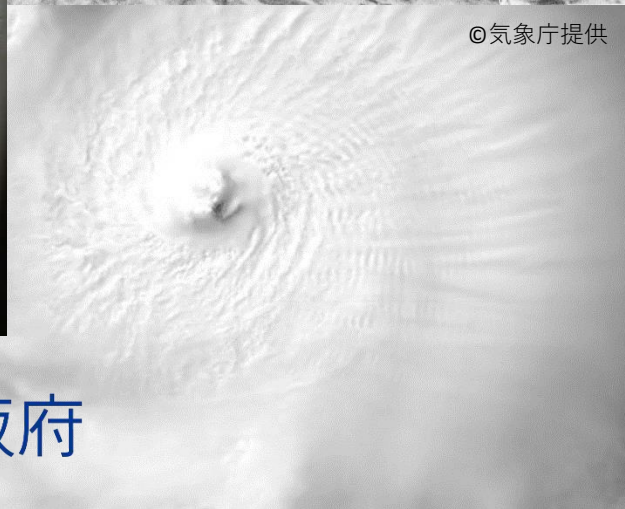
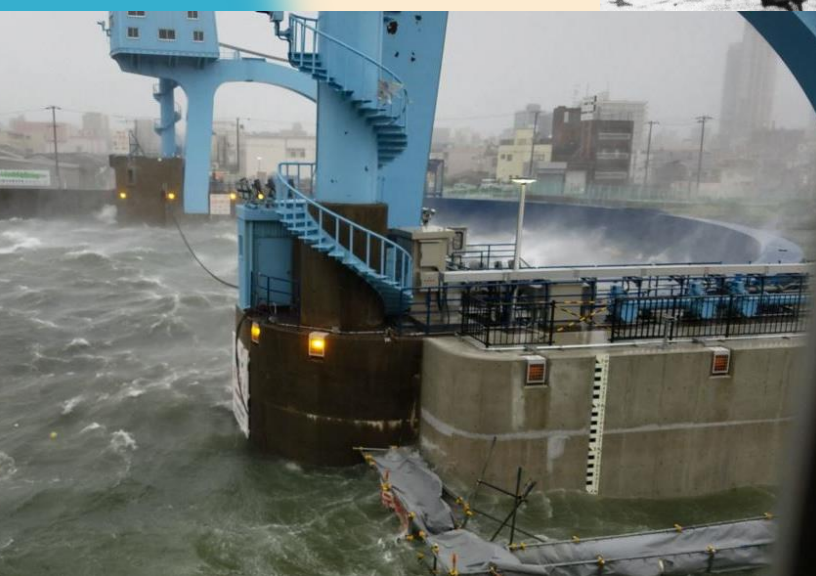
©気象庁提供

とるべき行動

を確認しましょう



©気象庁提供



大阪府

これまで経験のない高潮に備えて浸水想定区域図等と一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう

「避難行動判定フロー」～あなたの避難先は～

この「避難行動判定フロー」より日頃から、避難先を決めておきましょう

浸水想定区域図等で自分の家を確認

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りより低い土地などにお住まいの方は、市町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

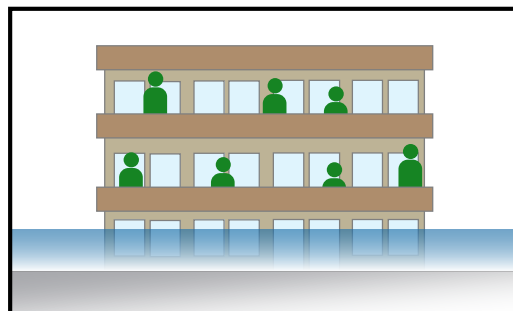
1. 浸水の深さより居室は高い
2. 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
3. 水、食糧などの備えが十分

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

3つ全て
はい

● 避難先①屋内安全確保

自宅に留まり安全を確保



3つのいずれかが
いいえ

自宅上階などの場所 以外の避難先

● 避難先②安全な親戚・知人宅などへ避難

事前に相談していた浸水区域外の避難先へ
避難 ※やむを得ない場合は浸水区域内の安全な場所も検討

● 避難先③避難場所避難など

市町村が指定する避難場所(小中学校等)
などへ避難

※ご家族に避難に時間を要する方がいる場合は、早めの避難を考えておきましょう。

これまで経験のない猛烈な台風 がせまってきたら?! ～とるべき行動は～

「避難行動判定フロー」の避難先に応じたとるべき行動を確認しておきましょう。

● 避難先①屋内安全確保

長期にわたって水が引かない可能性もありますので十分な備蓄をしておきましょう。

● 避難先②親戚・知人宅など

市町村のよびかけにより早めの避難ができるよう、日頃から親戚・知人に避難先としての相談をしておきましょう。

● 避難先③避難所避難など

市町村の避難発令(警戒レベル3や4)に従い適切に避難できるよう日頃から避難場所を確認しておきましょう。

※ 警戒レベル5「緊急安全確保」が発令された場合は、災害が発生・切迫している状況です。
避難し遅れている場合は、命を守るため、今いる場所より相対的に安全な場所へ直ちに移動してください!